

# 約数と倍数 練習プリント

中学受験算数マスター

次の問題の答えを、①～④から1つ選びなさい。(全16問)

1. 1 から 30 までは 5 の倍数は何個？

- ① 5個    ② 8個    ③ 6個    ④ 7個

2. 1 から 20 までは 3 の倍数は何個？

- ① 6個    ② 8個    ③ 5個    ④ 7個

3. 8 と 12 の最大公約数は？

- ① 24    ② 4    ③ 2    ④ 8

4. 6 と 9 の最大公約数は？

- ① 18    ② 1    ③ 3    ④ 6

5. 4 と 6 の最小公倍数は？

- ① 8    ② 2    ③ 12    ④ 24

6. 5 と 10 の最小公倍数は？

- ① 50    ② 15    ③ 5    ④ 10

7. 1 から 60 までは 7 の倍数は何個？

- ① 9個    ② 10個    ③ 7個    ④ 8個

8. 18 と 24 の最大公約数は？

- ① 3    ② 72    ③ 12    ④ 6

9. 20 と 30 の最大公約数は？

- ① 5    ② 15    ③ 10    ④ 60

10. 6 と 8 の最小公倍数は？

- ① 12    ② 48    ③ 2    ④ 24

11. 8 と 12 の最小公倍数は？

- ① 96    ② 16    ③ 24    ④ 4

12. 1 から 200 までは 9 の倍数は何個？

- ① 21個    ② 23個    ③ 24個    ④ 22個

13. 36 と 54 の最大公約数は？

- ① 108    ② 6    ③ 18    ④ 9

14. 48 と 72 の最大公約数は？

- ① 12    ② 16    ③ 24    ④ 144

15. 12 と 18 の最小公倍数は？

- ① 216    ② 6    ③ 24    ④ 36

16. 14 と 21 の最小公倍数は？

- ① 28    ② 294    ③ 7    ④ 42

## 約数と倍数 練習プリント 解答・解説

---

1. 正解 ③ 6個 1から30までの5の倍数の個数は $30 \div 5 = 6$ なので、答えは6個です。
2. 正解 ① 6個 1から20までの3の倍数の個数は $20 \div 3 = 6$ あまり2、商の6が答えで6個です。
3. 正解 ② 4 8と12の共通の約数のうち最大は4なので、最大公約数は4です。
4. 正解 ③ 3 6と9を共通の約数3で割ると2と3が残り、最大公約数は3です。
5. 正解 ③ 12 4と6の最小公倍数は、連除法で $2 \times 2 \times 3 = 12$ なので12です。
6. 正解 ④ 10 10は5の倍数でもあるので、5と10の最小公倍数は大きい方の10です。
7. 正解 ④ 8個 1から60までの7の倍数の個数は $60 \div 7 = 8$ あまり4、商の8で8個です。
8. 正解 ④ 6 18と24を2で割ると9と12、次に3で割ると3と4となり、 $2 \times 3 = 6$ で最大公約数は6です。
9. 正解 ③ 10 20と30の共通の約数のうち最大は10なので、最大公約数は10です。
10. 正解 ④ 24 6と8を2で割ると3と4が残り、 $2 \times 3 \times 4 = 24$ で最小公倍数は24です。
11. 正解 ③ 24 8と12を4で割ると2と3が残り、 $4 \times 2 \times 3 = 24$ で最小公倍数は24です。
12. 正解 ④ 22個 1から200までの9の倍数の個数は $200 \div 9 = 22$ あまり2、商の22で22個です。
13. 正解 ③ 18 36と54を2で割ると18と27、次に9で割ると2と3となり、 $2 \times 9 = 18$ で最大公約数は18です。
14. 正解 ③ 24 48と72の共通の約数のうち最大は24なので、最大公約数は24です。
15. 正解 ④ 36 12と18を6で割ると2と3が残り、 $6 \times 2 \times 3 = 36$ で最小公倍数は36です。
16. 正解 ④ 42 14と21を7で割ると2と3が残り、 $7 \times 2 \times 3 = 42$ で最小公倍数は42です。